

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

農地中間管理機構と連携した基盤整備の効果は

担い手農家への農地の集積・集約が一層図られる



まの ひさかつ
真野 尚功
自由民主党田原市議団



たはら農業プランの取り組みについて

問 農地中間管理機構と連携した基盤整備について、農地整備の状況と今後の整備の方針は。

答 本年度から、和地太田地区で整備済み区画の農地の供用を順次行っていく。また小中山町の水門塚土地区を次期事業として計画中である。今後は、より少ない農業者が、生産性を向上させながら農業生産や農地を維持できるよう、担い手農家への農地の集積・集約や大区画化などを進めていく。そのため、関係機関とともに、農地整備の要望がある地区の調査・計画及び事業実施地区の円滑な進行などを支援していく。

問 用排水路、用排水機場、ため池などの農業用施設における、防災保全の状況と今後の整備の方針は。

答 現在、豊川用水二期事業の用水路の耐震化対策や、愛知県が実施しているたん水防除事業などを行っている。今後は、農地のたん水被害状況や、ため池の老朽化・耐震の状態を把握し、地域の意見を収集しながら優先度が高い必要な事業を検討し、事業実施機関とともに計画していく。

問 農業の担い手確保のための支援・連携体制の状況と今後の支援の方針は。

答 新規就農希望者や新規就農者からの相談に対して、栽培技術を指導する専門機関へつなぐ技術面での支援、各種補助金を活用した経済面での支援、地域での暮らしに関する生活面での支援など、多面的な支援を行っている。今後は、親元就農や「半農半X」など、様々な新規就農者を支援することで、農業の担い手確保に努めていきたい。

